

あべともこニュース

泥沼化する軍事挑発合戦…早期国会開会で冷静な議論を！

国際的な非難にもかかわらず核・ミサイル実験を繰り返す北朝鮮の軍事的挑発に対して、日米韓は最新鋭兵器の米軍配備と日韓両国による購入配備、実戦を想定した日米・日韓軍事演習などと軍事的脅迫の応酬を重ねています。米韓による昨年の配備決定から一年、先日、最新鋭地上配備型迎撃システム「高高度防衛ミサイル（サード）」が韓国地元住民らの反対を排除し実践配備されました。このサード配備を巡っては中国・ロシアとの間に新たな緊張を生み、中国も対抗措置として大規模な軍事演習を行っています。

トランプ大統領はじめ米国上層部は軍事的手段行使をちらつかせ、韓国政府も北朝鮮による核兵器使用兆候をとらえれば直ちに首都・平壤を壊滅させる作戦があると発表したと報じられました…。

日本の自衛隊も先の小野寺大臣訪米で、地上配備型イージス・アショア、オスプレイ、F35戦闘機、水陸両用装甲車AAV7、強襲揚陸艦「マキン・アイランド」同型艦など最新兵器群の購入計画が進んでいます。この計画に対しては韓国から攻撃用兵器導入は集団的自衛権の目的である「最小限の防衛力確保」を逸脱していると警戒が示されています。

一方、日本の国会でも北朝鮮の脅威に対して被爆国の日本が国是としてきた核兵器を「持たず、作らず、持ち込ませず」の非核三原則を見直し米軍の核持ち込みを認め抑止力を高めるべきだという議論や、北朝鮮の弾道ミサイル発射台を叩く敵基地攻撃能力を保有すべきだといった、米朝両首脳の口撃合戦に触発されたかのような蛮勇と言うべき議論も飛び出す始末。泥沼のエスカレート状況です。

私たちは「戦争は政治の失敗、外交の失敗」であるという歴史からの学びを改めて思い起こさなければならぬと考えます。軍事力は安全保障の手段の一つにすぎません。国際政治問題の解決には軍事力より外交力が勝つことは歴史の教えるところ。遠くは米ソ核戦争寸前まで事態が悪化したキューバ危機。水面下での度重なる交渉と米ケネディ大統領とソ連フルシチョフ首相の指導力・政治決断で最悪の事態は回避されました。近くは米キューバ国交回復も対イラン核交渉も私たちにその一部しか見えない長期間にわたる壮絶な外交交渉の結果です。唯一の被爆国日本がいま果たすべき役割は明白。ともかくにも一日も早い臨時国会開会と徹底議論を求めます！



衆議院議員あべともこプロフィール

神奈川県 12 区（藤沢市・寒川町）
当選 6 回（比例南関東）、東京大学
医学部卒業、小児科医、あべとも
こどもクリニック（湘南台）理
事長、現在、厚生労働委員会委員・
原子力問題調査特別委員会委員



あべともこ
公式Twitter
@abe_tomoko

http://twitter.com/abe_tomoko



あべともこ事務所
公式Facebookページ

<http://www.facebook.com/abetomoko>

あべともこ

検索

最新情報をお届けします。

あべともこと共に歩む会後援会
入会のご案内及びボランティア
スタッフ募集中！

特定の企業や団体などに依存
しないあべともこの活動は、後援
会の年会費やカンパによって支
えられています。

あべともこの活動にご支援頂
ける方は、お気軽に事務所にお問
い合わせください。